経済水道委員会
説明資料

緊急雨水整備事業の進捗状況について

平成３０年１０月１日

上下水道局

目　　次

頁

1　緊急雨水整備事業の概要
（1）緊急雨水整備事業の実施に至る経緯・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
（2）緊急雨水整備事業の概要
　ア　基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
　イ　計画概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

2　主な事業内容と進捗状況
（1）東海豪雨等を受けての対策
　ア　緊急雨水整備基本計画（前期）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
　イ　緊急雨水整備基本計画（後期）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（2）平成２０年８月末豪雨を受けての対策
　ア　緊急雨水整備基本計画（後期）の見直し・・・・・・・・・・・・・ 5
　イ　第２次緊急雨水整備計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

3　緊急雨水整備事業の効果について
（1）千種区の事例
　ア　大和地域の対策概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
　イ　平成25年 9月 4日豪雨の降雨状況及び被害状況・・・・・・ 7
（2）中村区の事例
　ア　中村西部地域の対策概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
　イ　平成28年 8月 2日豪雨の降雨状況及び被害状況・・・・・・ 7

4　浸水被害の軽減に向けた今後の取組み
（1）緊急雨水整備事業の着実な推進と整備済み施設の検証　・・・・・ 8
（2）「名古屋市総合排水計画」の改定　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

別紙　対策地域と進捗状況図

1　緊急雨水整備事業の概要

（1）緊急雨水整備事業の実施に至る経緯

名古屋市では、河川整備と下水道整備の連携を図りながら、昭和 54 年度に策定した「名古屋市総合排水計画」に基づき、全市域を対象に 1 時間 50㎜ の降雨に対応する施設整備を進めている。

こうした中、平成 12 年の東海豪雨により著しい浸水被害が発生したことから「緊急雨水整備基本計画」を策定し、優先度を考慮して、前期と後期に分けて緊急雨水整備事業を実施してきた。また、平成 16 年 9 月の瑞穂区を中心とした局所的集中豪雨（以下、平成 16 年 9 月豪雨）を受けて「緊急雨水整備基本計画（後期）」に雨水貯留施設の建設などの対策を追加した。さらに、平成 20 年 8 月末豪雨を受けて「緊急雨水整備基本計画（後期）」の一部を見直すとともに、新たに「第 2 次緊急雨水整備計画」を策定し、これらの計画に基づき緊急雨水整備事業として実施している。

被害状況　　（単位　世帯）

	東海豪雨	平成 16 年 9 月豪雨	平成 20 年 8 月末豪雨
床上浸水	11, 142	287	1, 237
床下浸水	23, 292	1, 585	9, 950

東海豪雨の被害状況（天白区野並）

平成 20 年 8 月末豪雨の被害状況（西区那古野）

（2）緊急雨水整備事業の概要

ア　基本方針

対象地域	平成12年の東海豪雨、平成20年8月末豪雨等により著しい浸水被害が集中した地域及び都市機能の集積する地域
計画目標	原則として1時間60mmの降雨に対応するための施設整備を行う。これにより名古屋地方気象台における過去最大の1時間降雨量97mmの降雨（東海豪雨時の記録）に対して床上浸水の概ね解消を目指す。

イ　計画概要

計画名称		東海豪雨等を受けての対策		平成20年8月末豪雨を受けての対策	
		緊急雨水整備基本計画		緊急雨水整備基本計画（後期）の見直し	第2次緊急雨水整備計画
		前期	後期※1		
行政区		9行政区	9行政区	4行政区	5行政区
地域		14（16）※2地域	27地域	6地域	8地域
計画期間		平成13年度～概ね5年間	平成18年度～概ね5年間	平成18年度～概ね8年間	平成21年度～概ね10年間
計画内容	ポンプ増強等	10か所 89 m³/秒	5か所 14 m³/秒	—	新設1か所 約13 m³/秒
	雨水貯留施設	19か所 (26か所)※2 219,800 m³ (240,000 m³)※2	13か所 95,400 m³	4か所 12,600 m³	14か所 約232,100 m³
	管きょ増強	8地域	23地域	6地域	8地域
	河川改修	(2か所)※2	—	—	—
事業費		684億円 (767億円)※2	549億円		約650億円※3

※1　平成16年9月豪雨の対策を含む
※2　（　）は緑政土木局事業を含む
※3　概算事業費

2　主な事業内容と進捗状況

（1）東海豪雨等を受けての対策

東海豪雨等を受けての対策については、他事業との調整を要した 1 地域を除いて平成 30 年度末までに主な対策が完了する予定である。

ア　緊急雨水整備基本計画（前期）

区名	番号	地域名	概要			着手年度	完了年度
千種	1	末盛通	本山雨水調整池		3, 300m³	13	15
北	2	喜惣治	喜惣治ポンプ所	ポンプ増強	7 m³/秒	15	16
			丸新雨水調整池		8, 100m³	12	16
			大我麻雨水調整池		5, 600m³	13	17
			五反田雨水調整池		9, 300m³	14	19
	3	落　合	落合ポンプ所	ポンプ増強	5 m³/秒	16	17
			落合雨水調整池		17, 000m³	13	17
西	4	小田井	小田井雨水調整池		54, 000m³	12	18
	5	平　田	平田水処理センター場内ポンプ所	ポンプ増強	7 m³/秒	15	16
			平田第 2 雨水調整池		10, 000m³	15	18
	6	名　駅周　辺	新道雨水調整池		1, 000m³	13	16
			名駅雨水調整池		7, 700m³	13	17
中村			名駅南雨水調整池		18, 300m³	14	19
			権現通雨水調整池		5, 400m³	13	27
瑞穂	7	弥　富	弥富ポンプ所	ポンプ増強	6 m³/秒	16	19
			弥富第 2 雨水調整池		7, 100m³	15	19
			中根第 2 雨水調整池		11, 300m³	13	20
南	8	笠　寺	笠寺ポンプ所	ポンプ増強	8 m³/秒	15	19
			笠東第 2 雨水調整池		5, 100m³	13	20
	9	柴　田	鳴尾ポンプ所	ポンプ増強	9 m³/秒	15	20
			鳴尾雨水調整池		12, 800m³	13	18
			柴田水処理センター場内ポンプ所	ポンプ増強	10 m³/秒	13	18
			柴田第 2 雨水調整池		4, 200m³	15	18
	10	道　徳	道徳ポンプ所	ポンプ増強	4 m³/秒	13	15
			道徳雨水調整池		3, 000m³	14	15
守山	11	新守山	守西雨水調整池		3, 000m³	14	17
緑	12	汐　田	汐田ポンプ所	ポンプ増強	22 m³/秒	14	17
	13	鳴　海	鳴海水処理センター場内ポンプ所	ポンプ増強	11 m³/秒	15	19
天白	14	野　並	天白川左岸雨水調整池		33, 600m³	12	20

注 1）喜惣治、平田、弥富、柴田、道徳、新守山、汐田、野並地域で管きょ増強を実施
注 2）当局事業のみを掲載

イ　緊急雨水整備基本計画（後期）

区名	番号	地域名	概　　要			着手年度	完了年度
北	15	堀川左岸	堀川左岸雨水調整池		15,900㎥	20	30予定
			管きょ増強			19	30予定
	16	堀川右岸	管きょ増強			21	25
	17	上飯田	管きょ増強			19	20
	18	三階橋	管きょ増強			19	27
	19	福　徳	福徳ポンプ所	ポンプ増強	6㎥/秒	18	20
中村	20	笹　島	管きょ増強			29	31予定※2
	21	中村西部	中村西部雨水調整池		18,200㎥	20	25
			管きょ増強			21	26
昭和	22	山崎川左岸	山崎川左岸雨水滞水池		14,900㎥	18	23
			管きょ増強			22	29
	23	山崎川右岸	管きょ増強			18	22
瑞穂	24	牛　巻	牛巻雨水調整池		3,400㎥	20	23
			管きょ増強			20	22
	25	土　市	土市雨水調整池		11,200㎥	18	23
			管きょ増強			20	24
	26	穂　波	穂波雨水調整池		1,000㎥	19	21
	27	津賀田	津賀田雨水調整池		4,900㎥	18	21
			管きょ増強			20	22
熱田	28	神　宮	横田雨水調整池		4,600㎥	19	22
			管きょ増強			22	23
	29	白　鳥	伝馬第2雨水調整池		3,200㎥	18	21
			三本松雨水調整池		3,000㎥	19	22
中川	30	篠　原	管きょ増強			20	25
	31	愛　知	愛知雨水調整池		1,000㎥	21	24
南	32	呼　続	呼続ポンプ所	ポンプ増強	2㎥/秒	18	22
			大磯雨水調整池		6,400㎥	20	24
			管きょ増強			23	26
	33	大　江	大江ポンプ所	ポンプ増強	2㎥/秒	18	21
			管きょ増強			19	24
守山	34	川　北	管きょ増強			19	22
天白	35	菅　田	菅田ポンプ所	ポンプ増強	1㎥/秒	20	23
			菅田雨水調整池		7,700㎥	18	22
			管きょ増強			20	23
	36	植　田	植田水処理センター場内ポンプ所	ポンプ増強	3㎥/秒	18	19
			管きょ増強			22	23
その他※1			管きょ増強			18	27

※1　柴田、鳴尾、笠寺、道徳、弥富の5地域
※2　土地区画整理事業との調整により平成31年度末までに完了予定
注）表中の網掛けは、平成20年8月末豪雨を受けて計画を見直した地域

（2）平成２０年８月末豪雨を受けての対策

平成 20 年 8 月末豪雨を受けての対策については、大規模な計画内容である 2 地域を除いて平成 30 年度末までに主な対策が完了する予定である。

ア　緊急雨水整備基本計画（後期）の見直し

平成 20 年 8 月末豪雨を受け、計画を見直した地域について下表に示す。

区名	番号	地域名	概　　要		対策の追加内容	着手年度	完了年度
北	15	堀川左岸	堀川左岸雨水調整池	15, 900m³	－	20	30 予定
			管きょ増強		集水強化	19	30 予定
	16	堀川右岸	光音寺雨水調整池	2, 200m³	貯留管追加	22	25
			水草雨水調整池	800m³	貯留管追加	22	25
			管きょ増強※		集水強化	21	25
	18	三階橋	管きょ増強		集水強化	19	27
中村	21	中村西部	中村西部雨水調整池	18, 200m³	－	20	25
			管きょ増強		集水強化	21	26
中川	30	篠原	玉船雨水調整池	8, 300m³	貯留施設追加	21	25
			管きょ増強		集水強化	20	25
	31	愛知	愛知雨水調整池	2, 300m³	貯留量 1, 300m³ 増量	21	24
			管きょ増強		集水強化	23	26

※　一部西区を含む

イ　第２次緊急雨水整備計画

中川運河上流地域については、大規模かつ大深度の工事計画内容であることから、平成 33 年度の完了を目指して整備を進めてきた。

しかし、平成 28 年 11 月の福岡市の大規模な道路陥没事故などを受け、安全面にこれまで以上に配慮することとし、地盤工学等の専門家による外部有識者会議の意見を踏まえ、施工方法等を見直した。また、軟弱な地盤で施工中の広川ポンプ所においては、着工後に、地盤への影響が当初の想定より大きくなることが見込まれたため、追加の地盤の補強に時間を要したことなどから、平成 36 年度の完了となる見込みである。

区名	番号	地域名	概　　要			着手年度	完了年度
千種	37	大　和	豊年雨水調整池		3, 400m³	22	24
			管きょ増強			22	25
西	38	浄　心	浄心雨水調整池		23, 400m³	22	30 予定
			児玉雨水調整池		2, 000m³	21	21
			児玉第２雨水調整池		3, 000m³	21	22
			管きょ増強			21	29
	39	中川運河上　流	広川ポンプ所※1	ポンプ所新設	13m³/秒	26	36 予定
			南押切雨水調整池		1, 700m³	22	27
			貯留管		約 1, 000m³	30 以降予定	36 予定
中村			名古屋中央雨水調整池		約 104, 000m³	26	36 予定
			ほのか雨水調整池		約 7, 300m³	27	33 予定
			管きょ増強			24	36 予定
	40	中村中部	中村中部雨水調整池		約 25, 000m³	24	31 予定※2
			管きょ増強			22	31 予定※2
中川	41	露　橋	(広川ポンプ所※1)	(ポンプ所新設)	(13m³/秒)	(26)	(36 予定)
			露橋雨水調整池		15, 700m³	22	27
			露橋第２雨水調整池		5, 800m³	21	22
			管きょ増強			21	28
	42	八　剣	八幡雨水調整池		21, 000m³	22	28
			管きょ増強			22	30 予定
	43	港　北	正保雨水調整池		9, 500m³	22	27
港			管きょ増強			22	30 予定
	44	宝　神	惟信雨水調整池		9, 300m³	22	25
			管きょ増強			21	30 予定

※1 広川ポンプ所は中川運河上流及び露橋地域の対策として建設しており、露橋地域の 3m³/秒を含む
※2 工事が輻輳することから交通対策を検討した結果、平成 31 年 8 月末までに完了予定

3　緊急雨水整備事業の効果について

平成 20 年 8 月末豪雨を受けての対策が完了した地域において、緊急雨水整備事業の計画目標である 1 時間降雨量 97mm（名古屋地方気象台における過去最大の記録）と同規模の降雨が発生した際に、床上浸水が解消していることが確認できる。なお、両地域の雨水調整池は当該降雨にて満水になっている。

（1）千種区の事例

ア　大和地域の対策概要

・豊年雨水調整池　3,400m³（平成 25 年 3 月完了）

・管きょ増強（平成 25 年 5 月完了）

イ　平成 25 年 9 月 4 日豪雨の降雨状況及び被害状況

			平成 25 年 9 月 4 日豪雨		
			降雨状況（mm）	被害状況（世帯）	
区名	番号	地域名	1 時間降雨量	床上浸水	床下浸水
千種	37	大和	94.0	0	3

※降雨は最寄りの東土木事務所の記録

※被害状況は名古屋市緑政土木局の報告による

（2）中村区の事例

ア　中村西部地域の対策概要

・中村西部雨水調整池　18,200m³（平成 25 年 11 月完了）

・管きょ増強（平成 26 年 10 月完了）

イ　平成 28 年 8 月 2 日豪雨の降雨状況及び被害状況

			平成 28 年 8 月 2 日豪雨		
			降雨状況（mm）	被害状況（世帯）	
区名	番号	地域名	1 時間降雨量	床上浸水	床下浸水
中村	21	中村西部	85.5	0	4

※降雨は最寄りの中村土木事務所の記録

※被害状況は名古屋市緑政土木局の報告による

4　浸水被害の軽減に向けた今後の取組み

（1）緊急雨水整備事業の着実な推進と整備済み施設の検証

緊急雨水整備事業の対策が完了していない地域については、早期の完了を目指し、安全かつ着実に事業を推進していく。また、緊急雨水整備事業等で整備した施設についても、稼働状況や降雨の状況等を検証のうえ、必要に応じて雨水ますの増強など雨の取り込み方や施設の改良などを検討する。

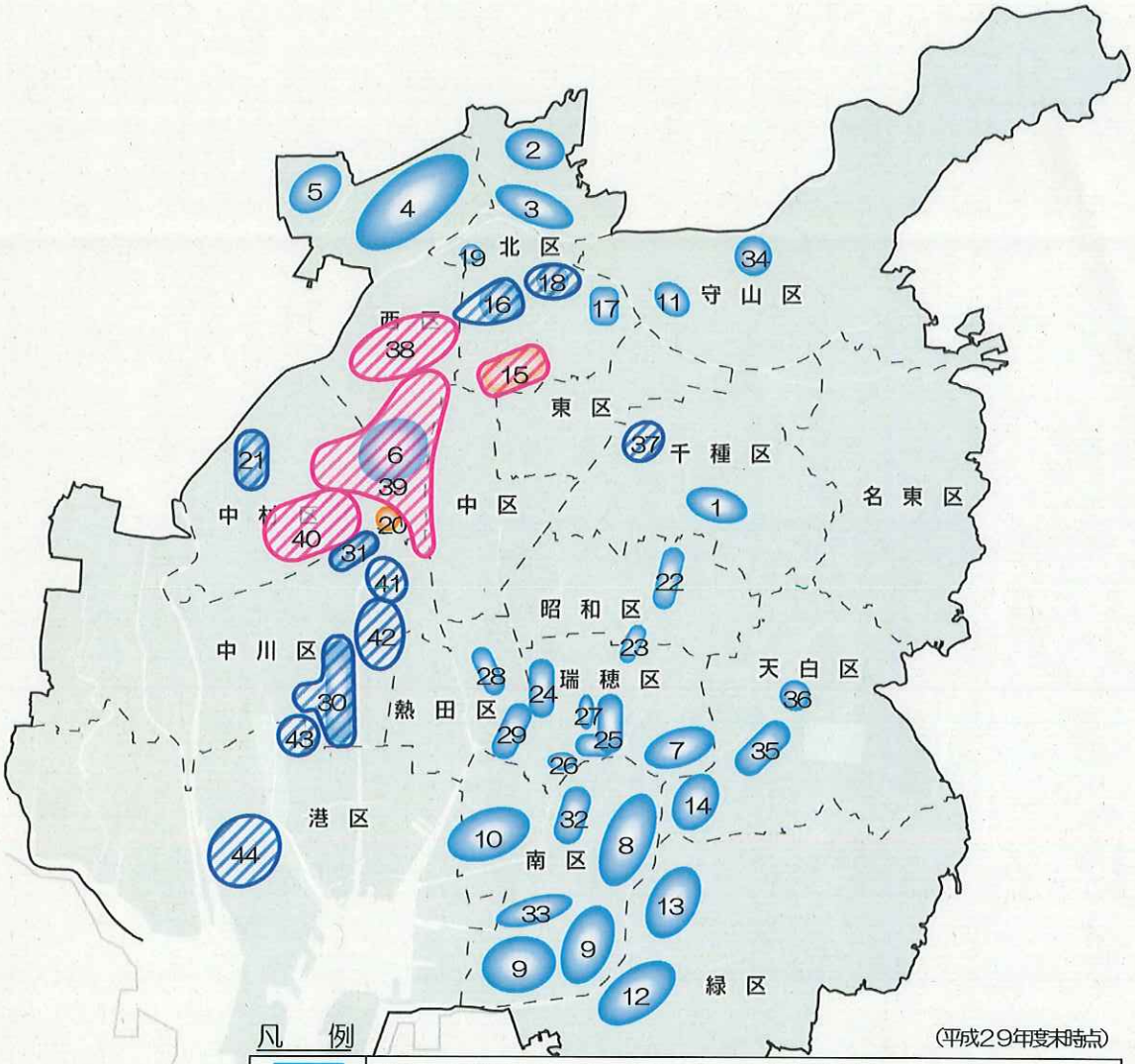
（2）「名古屋市総合排水計画」の改定

平成 28 年 3 月に公表された名古屋市地域強靭化計画に基づき、平成 29 年 11 月、緑政土木局など関係局とともに、本市の統一的な治水方針である「名古屋市総合排水計画」の改定作業に着手した。

本計画は、下水道や河川の整備水準を上回る降雨に対しても、自助・共助・公助を組み合わせた総合的な治水対策を推進することにより、浸水被害の軽減を図るとともに、想定し得る最大規模の降雨に対しても市民の命を守ることを目標とし、平成 30 年度中の計画改定を目指す。

別紙

対策地域と進捗状況図



凡　例

(平成29年度末時点)

	東海豪雨等を受けての対策のうち主な対策が完了した地域
	東海豪雨等を受けての対策のうち主な対策が未完了の地域
	平成20年8月末豪雨を受けての対策のうち主な対策が完了した地域
	平成20年8月末豪雨を受けての対策のうち主な対策が未完了の地域

(注)「主な対策が完了した地域」とは、ポンプ増強や雨水調整池の稼動など、主要な対策が完了した地域

●緊急雨水整備事業の進捗状況　　(平成 29 年度末時点)

	計画	完了	工事中	未着手
ポンプ所新設	1 か所	0 か所	1 か所	0 か所
ポンプ増強	15 か所	15 か所	0 か所	0 か所
雨水貯留施設	49 か所	43 か所	5 か所	1 か所
管きょ増強	40 地域	33 地域	7 地域	0 地域